



無会派
田中 孝始

問 救急車の出動は年7,204件と増加中だ。半数以上の方は搬送に至らないとか軽症者である。救急車で来院したと豪語している方がいる。取り急ぎタクシー替わりでの救急車利用を断れる条例が必要では。

答 適正な利用を周知していきます

県下では請求可能となる条例事例もなく、検討もしていません。

救急救命こそ大事だ

問 検討していないことは残念だ。台数には限りもあり、#7119の導入目途や命を救う目安は10分といわれるが平均到着時間は。

答 #7119救急安心センターは、24時間365日医師等が症状を確認し、症状に合う搬送を実施しています。県下では、神戸市・姫路市・芦屋市で共同運営していて、県下すべてで実施できるよう検討しています。また、入電から出動、現場到着まで平均11分44秒となっています。



その他の質問

- 学童保育の時間の延長を
- 教育内容の更なる充実を
- 福祉体験教育の拡充を



結いの会
戸田 敦大

問 乳幼児等医療費助成事業と子ども医療費助成事業では、市民税所得割税額23万5,000円によって有償となる所得制限が設けられている。その理由は。

答 真に支援が必要なものに対して、負担を軽減することを目的にしていることから、一定基準による所得制限を設けています。公的資源の限られた中で、より支援が必要な低所得者や経済的に困難な状況

子ども医療費、所得制限の撤廃を

にある人々に対して支援を優先的に提供するためです。

問 一生懸命働いて税金も納めているのに、所得制限によって助成の対象外となるのは当事者としては納得できないのではないかと。所得制限を廃止すべきだ。

答 国県へ見直しを求めています

本市独自で撤廃することは予定していません。全ての人が、安心して子どもを産み育てられる環境を国や県に整えてもらうよう、制

度の見直しを求めています。



高校生まで無償かつ所得制限無し



結いの会
富永 康文

問 複雑化している現代社会において、金融学習とともに法の学びも早い段階から重要であると考えます。大阪高等裁判所では、小学4～6年生を対象とした見学ツアーのプログラムが用意されている。体験を通じた機会提供を検討してはどうか。

答 重要視していきたいと考えます

課題教育として、道徳では「法

小学生への法学習に裁判所見学は

の決まりの意義の理解」や社会科での「憲法と政治のしくみ」等で法的なものの考え方を身に付けていく素地を図っています。

また、直接見て感じて学ぶ機会が重要であり、その一環でトライやる・ウィークや校外学習、自然学校等の体験活動もあります。学びの状況に応じて、今後も重要視していきたいと考えています。

その他の質問

- 市政報告からの地域や誘致企業等の課題は
- 町内会存続のための支援拡充を



最高裁判所HPより



実機飛行による騒音計測を求めよ



日本共産党
岡田 教夫

問 5月25日、淡路島上空を通る新飛行ルート案にかかる住民説明会が開かれたが、一番意見として多く出された「実機飛行による飛行機騒音の計測」を国へ強く求めるべきではないか。

答 引き続き調査を国に要望します

大阪湾上空は非常に過密状態であり、飛行機を飛ばしての騒音計

測となれば、安全を確保するために、関西空港の発着を停止しなければならず、現実的には難しい、との回答がありました。

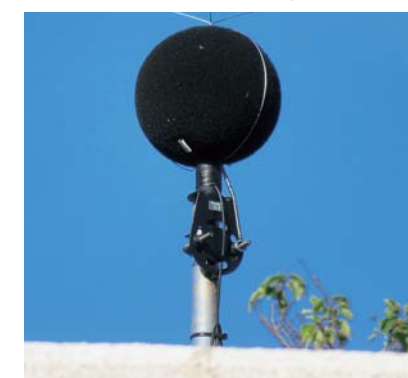
しかし、実機飛行による騒音調査を望む声が多かったため、引き続き国へ要望したいと考えています。

問 先日の住民説明会は、時間切れで市民の意見が十分出せていない。今後も住民説明会の開催を求めるべきではないか。

答 県からは、開催予定がないとの回答がありました。

その他の質問

- 南海地震への対応を
- イノシシの有害捕獲支援拡充



飛行騒音の常時観測局（釜口）



淡路クラブ
岬 光彦

問 教育のレベルアップ、見識を深めるために大阪・関西万博を見学することは良いことだと考える。

大阪府は、小中学生を無料招待する計画で、アンケート調査において、約80%が参加を希望したらしい。また、兵庫県では大阪・関西万博の参加企業と基金を創設し、学校単位で無料招待を行うと知事が表明している。そして、6月中にアンケート調査を行うらしい。

本市はどうするのか。

答 県の動向を注視し、検討します

現時点では、無料で見学するかは未定です。このことについて、県の動向を注視し、通達等を考慮しながら、アンケート調査も踏まえ、学校現場の支援について検討していきます。

その他の質問

- 新教育長の今後の教育方針は
- ラーケーションや休み方改革を

どう考える

- 修学旅行など、市の施設利用に助成金を



公式キャラクターのミヤクミヤク
〈大阪・関西万博HPより〉



学校行事での万博参加は中止を



日本共産党
鎌塚 聡

問 県が小中学生を万博に無料招待すると発表したが、3月に建設現場でメタンガス爆発が発生した。児童の安全が心配されるがどう対応するのか。

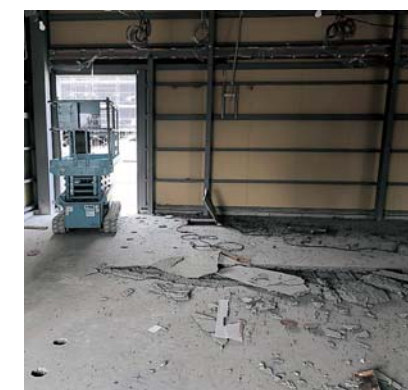
答 学習指導要領解説の遠足実施の留意点には、学校は実地踏査を行い、現地の状況や安全の確認、地理的環境や所要時間などを把握する等となっていますが、実際の安全対策は万博協会が行うものです。

問 万博協会は、事故後の発表でパビリオン区域ではガス発生の可能性は極めて低いとしていたが、その後発生が確認されたと修正した。災害時の避難計画も示していない。

下見ができるのか、学校が行く日を指定できるかなど課題が指摘されている。学校行事として参加させるべきではない。いかがか。

答 参加は各学校での判断となります

行くか行かないは各校長の判断になると考えています。



天井まで損傷が及んだ爆発場所
〈大阪・関西万博HPより〉

